

平成 29 年度 市川市防災会議 会議録

日 時：平成 29 年 4 月 28 日（金）

11 時 00 分～12 時 00 分

場 所：本庁舎 3 階 第 5,6 委員会室

<p>司会 (平賀副参事)</p>	<p>それでは、定刻となりましたので、ただいまから平成 29 年度第 1 回市川市防災会議を開催いたします。本日はお忙しい中、関係機関、関係部署の皆様にお集まりいただきまして、ありがとうございます。本日、司会・進行を務めさせていただきます市川市危機管理室危機管理課の平賀でございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、始めに資料の確認をさせていただきます。1 点目ですが、平成 29 年度第 1 回市川市防災会議次第。2 点目ですが、平成 29 年度市川市防災会議委員名簿。3 点目が、市川市防災会議条例。4 点目が、平成 29 年度市川市防災会議資料。5 点目ですが、防災女性プロジェクトによる「市川市の防災施策に関する提言書」。6 点目ですが、避難場所・医療救護所について。7 点目ですが、いちかわ環境・防災フェア 2017 チラシ。以上の 7 点となりますが、資料の足りない方いらっしゃいますでしょうか。挙手をお願いいたします。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次第に沿いまして順次進めさせていただきたいと思っております。</p> <p>初めに、大久保市長より挨拶を申し上げます。</p>
<p>会長 (大久保市長)</p>	<p>本日は、皆様大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃から市川市の防災行政に大変ご協力をいただいております。心から厚く御礼申し上げます。</p> <p>最近では市民の方の防災に関する意識が高く、日ごろの会話の中でも良くこの防災に関する話が出てくる場所でもあります。</p> <p>そのよう中で昨年度防災女性プロジェクトを立ち上げ女性の視点から避難所運営や被災者の支援のあり方について提言をまとめました。</p> <p>さらには河川の水位を監視するカメラシステムを導入してリアルタイムで現場の状況が把握できることとなりました。</p> <p>そして各種訓練も積極的に取り組んでまいりました。</p> <p>また市役所もまもなく引越しが始まりまして、この場所も解体をすることになりますけれども 6 月初旬に消防中心したイベントを開催いたします。</p> <p>これからも市川市は、防災体制を更に強化することに努めて参りますので、どうぞひとつ、皆様方のご協力をお願い申し上げます。</p>

<p>司会 (平賀副参事)</p>	<p>言ご挨拶させていただきました。本日は、よろしくお願いいたします。</p> <p>新たに委員になられた方々につきましては、本日お配りいたしました市川市防災会議委員名簿の備考欄に掲載しておりますので、ご確認いただければと思います。</p> <p>それでは、本日の会議に入らせていただきます。会議の議長でございますが、市川市防災会議運営要領第3条第1項の規定に基づき、会長の久保市長にお願いいたします。</p>
<p>会長 (久保市長)</p>	<p>それでは、議長を務めさせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>会議に入らせていただきます。</p> <p>なお、ご質問等にございましては、各案件の説明の後お受けいたします。</p> <p>最初に報告事項であります「平成28年度の本市の防災の取り組みについて」事務局より報告をさせていただきます。</p>
<p>麻生 危機管理課長</p>	<p>危機管理課、麻生です。よろしくお願いいたします。</p> <p>私からは、「平成28年度の本市の防災の取り組みについて」報告をさせていただきます。お近くのスクリーンに映し出しますスライドをご覧くださいながら報告させていただきます。</p> <p>平成28年度の主な取り組みといたしましては、「防災施策に女性の視点を反映」、「市民の防災意識の向上」、「各種防災訓練の実施」、「ペット同行避難対策の推進」、「その他の防災力の向上」についてなど特に強化を図りましたものにつきまして報告いたします。</p> <p>最初に「防災施策に女性の視点を反映」についてです。</p> <p>本市では、東日本大震災後に、福島県から避難された方の受け入れを行い、避難所の立ち上げを行いました。</p> <p>その際、避難所では、「世帯ごとの仕切りの作り方」、「日常の洗濯物」、など普段の生活にできるだけ近い、また安全で安心した日常生活が送れるような環境づくりが、大変重要であることが分かりました。</p> <p>そこで、特に避難所の運営について女性の視点から改めて市の取り組みについて検証するために、昨年1月に防災女性プロジェクトを立ち上げ、昨年12月に市長への提言書を提出いたしました。</p> <p>こちらにつきましては本市が作成した広報映像がございますので、ご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">〔広報映像の放送〕</p> <p>この防災女性プロジェクトの活動や提言内容については本日お配りさせていただいた防災女性プロジェクトによる「市川市の防災施策</p>

に関する提言書」でご確認をお願いいたします。

またこのプロジェクトですが20名の内5名がBJアドバンスとして活動していただくこととなっております。

次に「市民の防災意識の向上」についてです。

昨年の5月に、新潟県中越地震の際に旧山古志村の村長でありました長島忠美氏をお招きし、千葉商科大学を会場としてお借りして、新潟中越地震時の様子や村長としての直面した課題などについて講演していただきました。

特別講演会は第1部として消防音楽隊による演奏、第2部として長島氏の講演会として実施し、約500名の来場がございました。

また、防災特別講演会と同時にニッケコルトンプラザで「市川防災フェア&山古志物産展」を開催し、市民啓発を行いました。

こちらの会場では非常食の試食や煙体験などを体験する防災スペースと物産スペースに分け開催し、8,500名の来場がございました。

次に本市と包括協定を締結している和洋女子大学、千葉商科大学で防災に関する講座を開催いたしました。

和洋女子大学で開催した講座では初めて学生を対象に防災女性リーダーを養成する講座を実施し、防災に関する講演のほか簡易トイレの開設訓練などを実施いたしました。

次に平成28年度に実施いたしました各種防災訓練についてご報告いたします。

最初に昨年度実施した「市川市総合防災訓練」についてご報告いたします。

昨年度実施した「市川市総合防災訓練」は、平成28年8月28日(日)に小学校38校と義務教育学校1校の計39校で、施設の安全確認、防災拠点の開設、災害対策本部との通信訓練などを行う防災拠点訓練を実施いたしました。

スライドでは、メイン会場として第6中学校で開催しました初動訓練実施したものをご覧いただいております。

また、鬼高小学校などの7校では体育館を会場として避難者の受け付けや、居住スペースづくりなどを行う避難所訓練を実施いたしました。

また、今回の総合防災訓練におきましては、本庁舎の倒壊を想定して、第2本部であるメディアパークに災害対策本部を設置し、防災拠点や関係防災機関との情報伝達訓練も実施いたしました。

さらに防災力の向上のための訓練強化についてです。

災害対策本部立ち上げ訓練では、実際に災害班6班を立ち上げ現場と本部の通信訓練を行いました。

また、昨年度は「行徳本部訓練」を行い、本市と災害協定を締結している「市川市漁業協同組合」の協力を受け、漁船を使っての海上輸送訓練を実施しました。

さらに市内にあります社会福祉施設において、より実践的な訓練を実施いたしました。

入所されている方を対象に消火訓練や地震体験、煙体験などを実施しました。

こちらは、保健部において、東京歯科大学市川総合病院と合同で三医師会や日本赤十字社の皆さまのご協力をいただき、医療救護活動合同訓練を実施しました。

病院前に医療救護所を立ち上げトリアージを行い、その後、病院内で治療を行うといった流れの確認を行いました。

また、北総病院の協力を得てドクターヘリによる患者搬送訓練も行いました。

市内にある保育園のうち、江戸川の決壊により浸水する恐れがある保育園を対象に水防訓練を実施しました。

園庭に実際にボートを組み立て、園児を乗せるといった訓練を実施しました。

次に「ペット同行避難対策の推進」についてです。

先ほどご報告した防災女性プロジェクトの提言の中にもありましたペット同行避難対策の推進について、本年1月に大洲防災公園で、実際に約20頭の犬を使用した訓練を実施し、具体的な取り組みとして、災害時におけるペット同行避難所の立ち上げ訓練を実施いたしました。

次にその他の防災力の向上についてご説明します。

昨年度7箇所の小学校に災害時にヘリから現場の位置がわかりやすくするためのヘリサインを学校の屋上に設置いたしました。

こちらは、これまでの小学校に加え、市内の公立中学校の受水槽に蛇口を設置し、災害時の飲料水の確保するための対策を講じました。

市内の浸水状況を監視するために市内の冠水ポイントや河川などに監視カメラを設置いたしました。また、本市は東京湾に面しているので津波や高潮の発生も想定されることから市川漁港内にもカメラを設置いたしました。

本市のよく浸水する場所が多い原木地区に地域住民が自ら土のうを受け取れる地域型小型土のうステーションを試験的に設置し水防時に利用していただきました。

災害時における物資の供給の協定として、「5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会」と避難所への量の供給について協定を締結したほか、セブンイレブンジャパンなどとも協定を締結いたしました。

昨年度は、台風の接近に伴い、平成27年度に台風・豪雨等におけるボランティア水防活動支援に関する協定を締結した「千葉県上下水道インフラ整備協会」に実際に土のうを設置していただきました。

スライドは以上となりますが、昨日政府が発表いたしました全国地

<p>会長 (大久保市長)</p>	<p>震動予測マップによりますと震度6弱以上の地震が関東から近畿地方を中心に高い数値となっております。</p> <p>今年度も引き続き災害対策の強化を図って参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>報告第1号「平成28年度の防災の取り組みについて」については以上です。</p> <p>報告が終わりましたが、ただ今の報告に対しましてご質問ございますか。</p> <p>(発言する者なし)</p> <p>次に、議案事項であります「平成29年度市川市総合防災訓練について」事務局より報告をさせていただきます。</p>
<p>二宮 地域防災課長</p>	<p>地域防災課の二宮でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>「平成29年度市川市総合防災訓練について」ご説明させていただきます。お配りした資料をご覧ください。</p> <p>まずは、目的ですが災害対策基本法及び地域防災計画、その他各種防災マニュアルに基づき、市民及び防災関係機関との連携強化を目的に実施いたします。</p> <p>訓練想定は千葉県北西部地域を震源にマグニチュード7.3の直下型地震が発生し、市川市では震度6強が観測され、市内全体で甚大な被害が発生したという想定で行います。</p> <p>訓練日時でございますが平成29年8月27日(日)に大洲、行徳、市内小学校などで実施いたします。</p> <p>大洲会場では9時から11時、行徳会場につきましては10時から12時、各小学校などの訓練は11時から15時で実施する予定となっております。</p> <p>主な訓練内容としましては、大洲会場、行徳会場の訓練のほかに防災拠点訓練、避難所開設運営訓練、災害対応事務局訓練などを実施してまいります。</p> <p>大洲会場では、大洲防災公園で実施し、消防局による救助救出・初期消火訓練や住民参加による応急救護訓練、資機材取り扱い訓練、煙中脱出訓練などを予定しております。そのほか特殊車輛の展示や自衛隊の訓練、炊き出し訓練、啓発などを老います。</p> <p>行徳駅前公園で行う行徳会場では、大洲会場と同様の消防局による救助救出・初期消火訓練住民参加による応急救護訓練、資機材取り扱い訓練、煙中脱出訓練などのほか、行徳地区で考えられる液状化や外国人対応などの地域特性訓練である、協定事業者と協力した仮設トイレの設置訓練や要配慮者疑似体験訓練、外国人への啓発活動などを行</p>

<p>会長 (大久保市長)</p>	<p>ってまいりたいと考えております。</p> <p>これ以外に防災拠点訓練では市内 38 校の小学校と 1 つの義務教育学校において市の職員が災害時の拠点であります小学校区防災拠点の開設訓練を行うほか、避難所開設運営訓練では、市内 10 校程度の体育館を会場としまして、地域の住民の方が中心となって避難所を開設する訓練を実施いたします。</p> <p>また、市の職員が行います災害対応事務局訓練、市内 9 駅で行う帰宅困難者対策通信訓練、ボランティアセンター開設訓練、消防団警備本部等運用訓練、医療本部の通信訓練を行う予定となっております。</p> <p>以上、平成 29 年度市川市総合防災訓練についてご説明させていただきました。</p> <p>説明が終わりました。ただ今のご説明におきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>(発言する者なし)</p> <p>ございませんでしたら、平成 29 年度市川市総合防災訓練を現案のとおり、実施してよろしいかお諮りいたします。いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ありがとうございます。ご異議なしと認め、現案のとおり平成 29 年度市川市総合防災訓練を実施することといたします。</p> <p>最後に、「その他」といたしまして、「市川市地域防災計画の見直しについて」などを事務局よりご説明させていただきます。</p>
<p>麻生 危機管理課長</p>	<p>それでは、事務局より「その他」といたしまして、5 点報告させていただきます。</p> <p>1 点目でございますが、「避難場所の指定について」でございます。これまで八幡市民会館の建替えに伴い、指定を解除しておりましたが、建て替えが終了し、本年度全日警ホールとして再度指定をいたしました。</p> <p>2 点目でございますが、「医療救護所の移設について」でございます。これまで、国府台小学校を医療救護所の開設場所として指定しておりましたが、現在その医療救護所を病院前へ移設しており、本年 4 月に国立国府台病院へ医療救護所の設置変更いたしました。</p> <p>3 点目でございますが、「地域防災計画の修正について」でございます。</p> <p>千葉県地震被害想定の見直しや熊本地震の教訓などの反映や本市の災害対応体制が震災時と風水害時では異なっているなどしてい</p>

<p>会長 (大久保市長)</p> <p>司会 (平賀副参事)</p>	<p>たため、本年度地域防災計画の見直しを行いますので、関係機関の皆様におかれましてはご協力をお願いいたします。</p> <p>4点目でございますが、「がけ崩れ警戒区域の新規指定について」でございます。</p> <p>現在、指定している87箇所のがけ崩れ警戒区域をあらたに1箇所追加し、88箇所といたします。これは過去に一度豪雨の影響で土砂流出を起こしたためであり、地域防災計画へ位置づけを行いました。</p> <p>5点目でございますが、「いちかわ環境・防災フェア2017について」でございます。</p> <p>本年6月4日(日)に環境会場をニッケコルトンプラザ、防災会場を現代産業科学館とし、「いちかわ環境・防災フェア2017」を開催いたします。ぜひご参加いただきますようお願いいたします。</p> <p>「その他」の報告とさせていただきます。以上でございます。</p> <p>以上をもちまして議案および報告はすべて終了とさせていただきます。</p> <p>以降、事務局の方からお願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、平成29年度第1回市川市防災会議を終了させていただきます。と思います。</p> <p>本日は、お忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
---	---